矢臼別平和委員会事務局短信 2023.05.24 文章 ; 中村忠士

自衛隊・実動対抗演習で「みなくる」使つ計画

第1師団(司令部;練馬駐屯地)と第2師団(司令部;旭川駐屯地)による 実動対抗演習が、6月3日~9日の間、矢臼別演習場で行われます。

これに先駆けて、訓練の管理に関する「事前教育」が5月28日から31日にかけて、生涯学習センター「みなくる」を使って行われるとの通知が町からありました。

「事前教育」に参加する隊員は340人。町の通知には「事前教育実施日には別海市街にて多数の隊員及び自衛隊車両が来町見込みです」とあります。

昨年の8月にも一時「みなくる」が使われました。「迷彩服を着た大勢の自衛隊員が街なかを闊歩し、施設内部では休憩時間、トイレに隊員が長蛇の列をなして、異様な光景だった」との目撃証言があります。期間中は「みなくる」とその周辺は自衛隊に占拠されるような状況になるでしょう。

岸田政権は、世界で3番目の軍事大国をめざして「大軍拡」=「大増税」路線を突き進んでいます。街なかに大量の自衛隊員が迷彩服を着て繰り出してくるのは、その一環です。

「みなくる」は平和のためにこそある施設です。「事前教育」は演習場内でいくらでもできます。やるなら演習場内でやるべきではないでしょうか。 「みなくる」の軍事利用にみんなで反対していきましょう。

監視と抗議の行動を呼びかけます。ご参加ください

28日(日)と29日(月)の両日 午前10:00~11:00 「みなくる」前で監視・抗議行動(ステンディング)を行います。 プラカードなど持ってお集まりください。

令和5年度北海道訓練センター第1回実動対抗演習の概要(抜粋)

人員 第1師団 約1,300名 第2師団 約810名 訓練評価支援隊 約750名 装備 90式戦車、155 mm榴弾砲 軽装甲機動車 ヘリコプター(AH-1S、UH-1J)

特色 機動展開に引き続く連隊規模による実動対抗演習を、より実相に近い作戦環境 下で実施

矢臼別平和委員会定期総会…5 月 27 日(土)

午前10時30分開会 矢臼別D型ハウス (終了後「焼き肉交流会」です) ※理事さんは、出来たら9時、遅くても9時半に集合ください